

Stories



広報かわねほんちよう



太鼓にそそぐ情熱
| 川根茶フェアイベント会場にて

平成20年6月1日 No.31

陽の道中の気なこと

川根茶フェアイベント「茶畠ハイキング」もえぎ色に染まる茶畠の間をゆっくりと散策する参加者たち

4月20日。SL川根茶号に乗つて金谷駅を出発したイベント参加者一行は、途中塩郷駅で20人が下車し、川根茶フェアイベント「川根茶ハイキング」のため久野脇地区を目指しました。大人から子どもまで全員が吊り橋を渡り、黄緑色に染まる茶畠の間をぬうようにゆっくりと散策。途中、立ち止まって景色に見入つたり、家族で記念撮影に興じたりと、思いのスタイルでハイキングを楽しみました。時おり雨がぱらつくあいにくの天候でしたが、参加者全員が新茶シーズンの川根本町を満喫している様子でした。

このあと一行はバスに乗り、イベント会場である音戯の郷へと向かいました。





学校レポーター's コラム

「宿泊研修へ行ってみて」

川根高等学校 1年 中田裕太



4月16日から3日間、焼津青少年の家へ宿泊研修に行つてきました。1日目のレクリエーションでは、入学してまだ日が浅く、名前を知らぬい、言葉を交わしていないクラスメートとも少しづつ慣れてきて、親睦が深められたと思います。

2日目の午前中は、雨の中海洋活動をし、8人乗りのカヌーを体験しました。皆、初めての経験で、最初は息が合わず、思うようにはかりが進みませんでした。そのうち、声をかけ合うことにより、前に進むようになり、徐々にスピードが出てきたときにはとても気持ちが良かつたです。

午後は施設の4階にある体育館で、集団行動訓練を行いました。「右向け右」や「回れ右」など号令通りに行動したり、行進練習をしたりと、約2時間半の活動をしました。慣れない訓練でヘトヘトになり、学校という集団生活の中で、わがままや、自分勝手な行動は許されないことだと思いました。

3目はクラス別研修で、1組はウォーキング、2組はチャレンジラリー、3組はサイクリングを行いました。ウォーキングでは、5人のグループに分かれ、知恵を出し合い、クイズを解きながら約2キロのコースを歩きました。もちろん、地元の人とすれ違うときには、あいさつを忘れませんでした。

この研修の最初の頃は不安と苦痛でしたが、最後には、助け合うこと・チームワークの大切さを痛感しました。この体験を高校生活に生かし、勉強とクラブ活動を頑張りたいと思います。

「宿泊研修へ行ってきて」

川根高等学校 1年 安竹隆太



僕たち川根高校の新入生は、4月16日から18日まで焼津青少年の家に行きました。研修をしてきました。

僕は2日目の研修が思い出に残っています。午前は海洋活動で8人乗りのカヌーに乗りました。この日は少し雨も降つていて、波もあり、カヌーはみんなの漕ぐタイミングが合わないと進みません。それに波もあって、まっすぐに進むのは大変でした。でも少しづつみんなのかけ声の声が出てきて、漕ぐタイミングもそろってきました。カヌーもスピードを上げて、まっすぐに進んでいました。行きと帰りでは、雰囲気も違つて楽しかったです。

そして午後は体育館で集団行動訓練をやりました。今まで何となくやってきた礼や、着席、起立、休め、回れ右などの動きを細かいところまで教えていただきました。初めは整列するときも列がバラバラだったり、気をつけがけていませんでした。先生には、まず、気をつけ、礼など基本的なことを教えていたきました。その次は列の並び方を変えたり、行進をしたり、駆け足をしたりと、複雑な動きをやりました。まだ完璧に揃つてはいませんが、集団行動訓練をする前よりはみんなの動きが揃つてきていました。

この3日間の研修でまとまつたクラスになつたと思います。話をしたことのない人とも話をしたり、友だちも増えたり、男女の仲も良くなつたと思います。

このまどまりや、宿泊研修で学んだことを生かして、6月にある南麓祭も成功させたいです。

